

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高		運転資金として			229,874
普通預金	拠点：法人本部 中国銀行和気支店		運転資金として			6,853,385
	拠点：広虫荘 中国銀行和気支店		運転資金として			119,042,590
	拠点：広虫荘 ゆうちょ銀行		運転資金として			3,197,588
	拠点：広虫荘 岡山東農協熊山支店		運転資金として			1,519,196
	拠点：和気広虫 中国銀行和気支店		運転資金として			5,603,224
	拠点：和気広虫 トマト銀行和気支店		運転資金として			40,235,827
	拠点：和気広虫 ゆうちょ銀行		運転資金として			10,468,775
	拠点：和気広虫 中国銀行和気支店		運転資金として			49,028
	拠点：和気広虫 トマト銀行和気支店		運転資金として			6,056,373
	拠点：ケアハウスわ 中国銀行和気支店		運転資金として			138,403
	拠点：ケアハウスわ トマト銀行和気支店		運転資金として			3,779,421
定期預金	中国銀行和気支店		運転資金として			80,272,856
定期預金	ゆうちょ銀行		運転資金として			10,000,000
			小計			287,446,540
有価証券	-		-			30,000,000
事業未収金	-		-			136,575,114
未収金	-		-			3,321,863
未収補助金	-		-			2,411,360
立替金	-		-			5,561,490
	流動資産合計			0	0	465,316,367
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	赤磐市沢原1395番他		第一種社会福祉事業である、広虫荘施設等に使用している			49,081,059
	和気郡和気町和気字山根108番		第一種社会福祉事業である、和気広虫荘施設等に使用している			32,498,200
	和気郡和気町字枇杷木117番1		第一種社会福祉事業である、ケアハウスわに使用している			15,000,000
			小計			96,579,259
建物	赤磐市沢原1395番	1970年度	第一種社会福祉事業である、広虫荘施設に使用している。	44,740,000	43,845,192	894,808
	赤磐市沢原1395番	1971年度	広虫荘施設に使用している。	47,849,000	46,892,012	956,988
	赤磐市沢原1395番	1983年度	広虫荘施設に使用している。	18,599,000	18,227,012	371,988
	赤磐市沢原1395番	1990年度	広虫荘施設に使用している。	31,300,800	21,729,973	9,570,827
	赤磐市沢原1395番	2003年度	広虫荘施設に使用している。	474,000,207	186,865,460	287,134,747
	赤磐市沢原1395番	2003年度	第二種社会福祉事業である、通所介護等に使用している。	87,285,956	34,410,804	52,875,152
	和気郡和気町和気字山根108番	1976年度	第一種社会福祉事業である、和気広虫荘に使用している。	424,475,955	263,880,220	160,595,735
	和気郡和気町和気字山根108番	2001年度	グループホームに使用している。	54,161,402	23,747,682	30,413,720
	和気郡和気町和気字山根108番	2013年度	グループホームに使用している。	54,649,350	18,899,563	35,749,787
	和気郡和気町字枇杷木117番1	2001年度	第一種社会福祉事業である、ケアハウスに使用している。	371,802,503	163,021,083	208,781,420
			小計			787,345,172
	基本財産合計			1,608,864,173	821,519,001	883,924,431
(2) その他の固定資産						
構築物	-		-	67,996,183	64,821,187	3,174,996
機械及び装置	-		-	1,165,500	1,142,186	23,314
車輛運搬具	特養広虫荘 トヨタバス他6台		利用者送迎	5,925,972	5,495,234	430,738
	デパートバス トヨタバス		利用者送迎	1,700,000	1,416,663	283,337
	特養和気広虫荘 トヨタバス他7台		利用者送迎	11,707,401	11,674,451	32,950
			小計			747,025
器具及び備品	-		-	240,339,072	185,003,042	55,336,030
有形リース資産	-		-	16,123,536	6,896,772	9,226,764
権利	-		-	130,900	0	130,900
ソフトウェア	-		-	459,900	459,899	1
修繕積立資産	-		-	-	-	31,567,650
	その他の固定資産合計			352,806,064	284,167,034	100,206,680
	固定資産合計			1,961,670,237	1,105,686,035	984,131,111
	資産合計			1,961,670,237	1,105,686,035	1,449,447,478
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	-		-			13,434,629
その他の未払金	-		-			21,511,155
1年以内返済予定設備資金借入金	-		-			27,468,000
1年以内返済予定リース債務	-		-			2,825,280
職員預り金	-		-			5,223,422
賞与引当金	-		-			34,604,667
	流動負債合計			0	0	105,067,153
2 固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構他					88,938,000
リース債務	中銀リース他					6,401,484
退職給付引当金	-		-			69,957,015
	固定負債合計			0	0	165,296,499
	負債合計			0	0	270,363,652
	差引純資産			1,961,670,237	1,105,686,035	1,179,083,826

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。